



西山じゅんじニュース

tel/04-2943-3223

連絡先です!

fax/04-2990-2172



e-mail junji@tbk.t-com.ne.jp

ホームページ <http://www2.tbb.t-com.ne.jp/junji/>

オピニオン

神崎代表の衆議院 代表質問より **勝ち組とは？** 本当の

金がすべてな
わけじゃない。

いいこと
言うねー

やっぱり
汗かかないと！
本物の汗を！

ライブドア事件、耐震強度偽装、ホテルの違法改造、研究成果ねつ造……。最近、相次ぐ事件は私たちに何を語りかけているのでしょうか。

● **悪しき拝金主義**

公明党の神崎武法代表は国会冒頭の衆議院本会議代表質問で、『カネこそが最大の価値』との悪しき拝金主義が、わが国に徐々に広がりつつある重大な警鐘と見るべき」と問題提起しました。

そして、「勝ち組・負け組」に代表される二極化現象の広まりについて、「社会や家族のために汗水を流して働く、その人こそ本当の『勝ち組』である」という当たり前の価値観を、基本に据えた社会を取り戻していくことに、今こそ政治が真面目に「要」と訴えました。

とても重要な視点であり、あらためて公明党の進むべき道を確認した思いです。

● **安全網を組み込んだ制度を**

「構造改革」は継続しなければなりません。それが昨年の衆院選で示された民意でもありました。ただ、小泉改革の「官から民へ」「国から地方へ」という方向性は正しいが、むき出しの競争原理には賛成しかねます。制度の中に、どうせフティーネット（安全網）を組み込むかが大事であり、そここそ連立政権における公明党の役割、存在意義があると考えます。

● **公明党の使命**

連立七年目、「公明党は自民党の言いなりではないか」とのご意見も時々いただきます。しかし、この間、公明党は日本政治に著実な軌跡を残してきました。一例を挙げれば、児童手当をはじめとする少子化対策、年金改革への本格的提案、奨学金の大幅拡充、中小企業支援融資の充実などなど。こうした実績の中に公明党の視点を感じていただけるのではないのでしょうか。

これからも私たちは、まさに「汗水を流して働く」日々の行動で、役割と責任を果たしていきたいと思えます。